CASBEE®-建築(新築)　評価結果

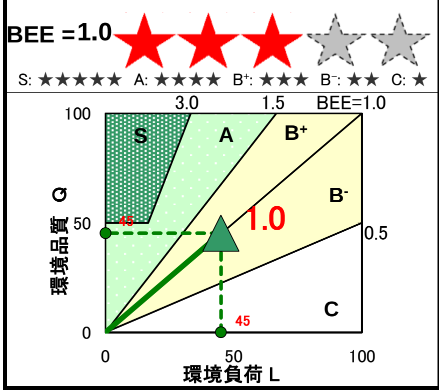
■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)弥勒寺1丁目計画新築工事	階数	地上5F
建設地	藤沢市弥勒寺1丁目426-1他	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月　予定	評価の実施日	2018年10月23日
敷地面積	1,648 ㎡	作成者	田中土建工業㈱
建築面積	886 ㎡	確認日	2018年10月24日
延床面積	3,336 ㎡	確認者	田中土建工業㈱

1-2 外観

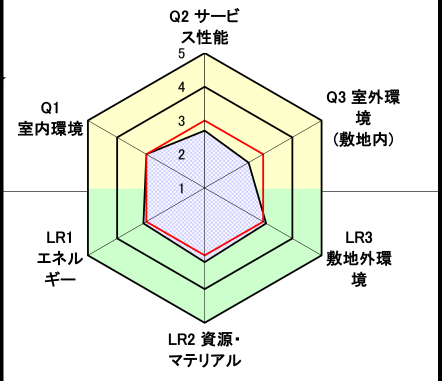
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

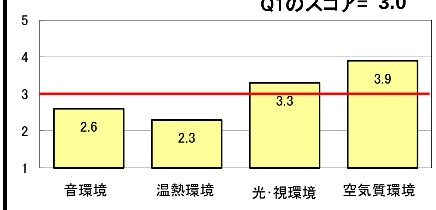
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



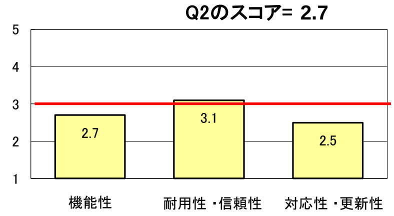
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　Q のスコア= 2.8

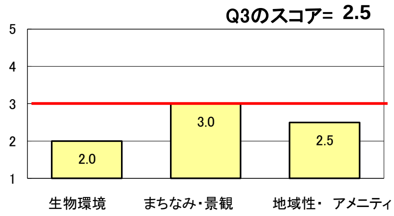
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.0



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.7

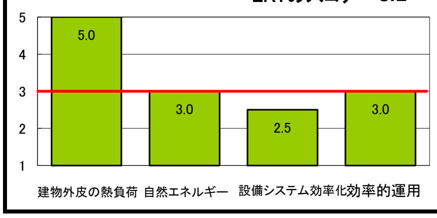


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.5

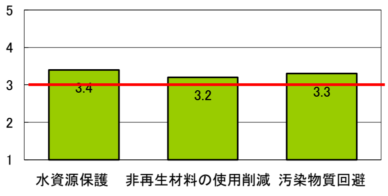


LR 環境負荷低減性　LR のスコア= 3.1

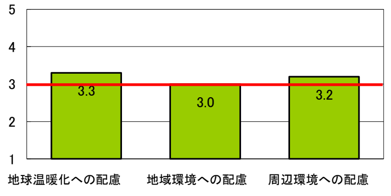
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.1



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.2



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.1



3 設計上の配慮事項

総合
・室内環境、サービス性能への配慮を行う。
・敷地内外環境に配慮している。
・エネルギー性能並びに資源、マテリアルの確保に努めている。

その他

Q1 室内環境
・昼光率を確保している。
・宿泊部は庇、カーテンでグレアを制御している。
・内装材はF☆☆☆☆を採用し、空気質環境に配慮している。

Q2 サービス性能
・居室の天井高を確保し、広さ感に配慮している。・換気設備に防振吊金具設置している。・給排水管は上位3種がB以上、Eは不使用としている。・壁長さ比率を確保し、空間のゆとりに配慮している。

Q3 室外環境（敷地内）
・外構緑化を行い、中、高木を設置している。

LR1 エネルギー
・吹付け硬質ウレタンフォーム等、高性能断熱材の採用で建物の熱負荷抑制に努めている。

LR2 資源・マテリアル
・自動水栓に加え、節水型便器の採用している。
・リサイクル材を活用している。
・防水工事のプライマー等、化学物質の採用削減に努めている。

LR3 敷地外環境
・省エネルギー性能に配慮し、LCCO2排出率92%と削減している。
・チェックリスト、配慮事項の過半を満たす等、光害の抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される